

当院において若年性ぶどう膜炎の治療を受けられた方およびそのご 家族の方へ

—「全身疾患を合併しない眼炎症単独の若年性ぶどう膜炎の予後に関する後ろ向き観察研究」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域 生体機能再生再建医学分野
教授 松尾 俊彦

1) 研究の背景および目的

眼球の内部で炎症を起こす疾患を「ぶどう膜炎」と呼びます。10歳代で主にみられる若年性ぶどう膜炎はまれであり、全身疾患に併発するぶどう膜炎としては、若年性特発性関節炎 JIA、間質性腎炎、炎症性腸疾患、糖尿病によるものがあります。小児科で検査しても全身に異常がない眼炎症単独のぶどう膜炎もあります。1997年に発表した私の論文では、JIAなど全身疾患がない若年性ぶどう膜炎の患者18人を報告し、数年は炎症が続くが、ステロイド薬点眼などで炎症を制御でき後遺症を残さず治る予後が良い疾患単位として示し、Bilateral iridocyclitis with retinal capillaritis (BIRC) in juveniles と名付けました。今回の後ろ向き観察研究では、この初回報告後、岡山大学病院で BIRC と診断し治療を行った約20人の経過をまとめて、今後の診断、治療方針に関する情報を提供することを目的にします。結果をまとめて、2025年秋に開催予定の日本臨床眼科学会で報告することを計画しています。本研究には企業からの資金提供はなく、特許権を含めて経済的利益を生み出すこともありません。

2) 研究対象者

1995年1月1日～2023年12月31日の間に岡山大学病院眼科にて松尾俊彦が担当医として診断、治療した初診時年齢10歳以上の若年性ぶどう膜炎の患者20名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2025年12月31日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から1週間後

4) 研究方法

1995年1月1日～2023年12月31日の間に岡山大学病院眼科にて松尾俊彦が担当医として診断、治療した全身疾患に合併しない若年性ぶどう膜炎の方で、研究者が診療情報をもとに眼科検査結果や治療薬のデータを選びます。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用しますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、診断名
- ・ 眼、内服の治療薬の種類、経過観察期間
- ・ 視力、眼圧、眼底検査、細隙灯顕微鏡検査の眼科検査結果

6) 試料・情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学の松尾俊彦研究室（生体機能再生再建医学分野研究室）で保存します。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究は研究責任者が管理する運営費交付金を用いて行います。この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 眼科 医師

氏名：松尾俊彦

電話：086-235-7952（平日：9時～17時）眼科外来

ファックス：086-235-7952

Eメール：matsuot@cc.okayama-u.ac.jp